



KONICA MINOLTA

HONDA



Driver Stand 2りんかん



A-STYLE TT ASSEN

2007年 MotoGP 世界選手権シリーズ 第9戦

アッセン(オランダ)[6月30日(土) 決勝 天気 晴れ]

#56 中野真矢 [予選15位 決勝12位 総合ランキング15位]

アッセンは、去年表彰台を取れたげんがいいサーキットなので、今週はいい結果を期待していた。しかし、初日からやや苦戦し、雨の予選では15位と下位に沈んでしまった。

気を取り直して決勝に臨んだが、序盤はペースを上げることができず、中盤から後半に掛けては少しペースが上がり前の集団に追いついたが、結局12位に終わってしまった。

次のドイツ、ザクセンリングサーキットも好きなコースなので頑張りたい。



ジャンルカ・モンティロン (コニカミノルタホンダチーム 監督)



真矢は最高のスタートとはいえなかったが、ミシュランタイヤで何度も良いラップタイムを刻んでいた。もし、もっといいスタートを切っていたら、メランドリやチェカと共にトップ10を争っていただろう。アッセンは真矢が去年2位になった得意なサーキットであり、真矢

の技術が劣ったとは思えない。

我々のパッケージが改善されなければならない時なのだと思うよ。

コニカミノルタをはじめ、全てのテクニカルサポーターに、この苦しい状況を理解してもらっていることに感謝している。

しかし、ホンダのファクトリーチームが結果を残し始めていることはポジティブなことであり、我々自身のパフォーマンスも、前回のレースから向上している。

残り半分のシーズン、我々サテライトチームもこの状態から抜け出せるよう、何かが変わることを期待しているよ。